防衛北海道

令和元年

12月発行 Vol.67



目次

日豪共同訓練 武士道ガーディアン19	~3
・沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の	
分散・実施について	4
・防衛施設と周辺地域との調和を図るために	5
防衛白書の刊行について	~7
• 絆(きずな)~厚岸町と別海矢臼別大演習場の紹介~ 8	~9
• 令和元年度 自衛官等採用案内	10



編集・発行

防衛省北海道防衛局広報誌等編集委員会 札幌市中央区大通西12丁目札幌第3合同庁舎 Tel.011-272-7579

https://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/









C-17への燃料給油

令和元年9月11日から10月8日までの間、航空自衛隊千歳基地等において、日豪共同訓練「武士道ガーディアン19」を実施しました。

航空自衛隊からは、第2航空団(千歳基地)所属のF-15戦闘機10機、第3航空団(三沢基地)所属のF-2戦闘機3機、豪州空軍からは、第81航空団第77飛行隊(ウィリアムタウン空軍基地)所属のFA-18戦闘機6機、KC-30空中給油機1機、C-17輸送機1機及び人員150人が参加し、千歳基地を拠点に要撃戦闘、防空戦闘、戦循攻撃などの訓練を行いました。



日豪共同訓練「武士道ガーディアン19」記念式典(9月25日)

9月25日、千歳基地の格納庫で記念式典が開かれ、河野防衛大臣をはじめ、丸茂 航空幕僚長、メル・ハプフェルド豪州空軍本部長、当局からは、末永北海道防衛局 長が出席しました。

河野防衛大臣は、訓示冒頭で「地域の協力に感謝します。」と述べられました。



豪空軍FA-18戦闘機

当局は、訓練開始から終了まで航空自衛隊千歳基地内に現地連絡所を設置し、航空自衛隊との緊密な連携の下、訓練に係る情報収集等を行い、関係自治体への情報提供を行いました。

式典後には、共同記者会見が行われ、「1 日豪間の防衛協力・交流の深化」、「2 日豪空軍種における相互運用性の向上」、「3 インド太平洋の平和と安定に向けた貢献」についての認識を共有したと発表しました。



別海矢臼別大演習場における

沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施について

令和元年10月15日から10月23日までの間、陸上自衛隊別海矢臼別大演習場において、 沖縄県に駐留する米海兵隊による沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練を実施しました。

この訓練は、米海兵隊が沖縄県に所在する米軍施設キャンプ・ハンセンにおいて県道104号線を通行止めにして155ミリりゅう弾砲の実弾射撃訓練を行っていましたが、平成8年12月の沖縄に関する特別行動委員会(SACO)最終報告により、平成9年度から沖縄県の負担軽減のために本土の5演習場(矢臼別、王城寺原、北富士、東富士及び日出生台の各自衛隊演習場)に分散・実施しているもので、別海矢臼別大演習場における訓練は、昨年に引き続き、18回目となります。

北海道防衛局は、訓練の円滑な実施及び事故防止に万全を期すとともに、地元の方々に安心していただけるよう、訓練部隊が演習場に到着した10月5日から同地を離れた11月3日までの間、同演習場内に「現地対策本部」(本部長:諏訪匡志企画部長)を設置し、訓練部隊への支援や自治体等への情報提供、演習場周辺の警備など、訓練の円滑な実施のための支援を行いました。















防衛施設と周辺地域との調和を図るために

~民生安定施設整備事業(一般助成)の紹介~

然別演習場等周辺保育用施設設置事業

防衛省は、防衛施設の設置又は運用により生活又は事業活動が阻害されると認められる場合、 「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第8条に基づき、民生安定施設整備事業として、地方公共団体が必要な施設の整備を実施するときに、その費用の一部を補助しています。

今回は、民生安定施設整備事業のうち、令和元年11月13日に新園舎の落成式が行われた鹿追町の保育用施設について紹介します。

落成式では、喜井鹿追町長をはじめ、安藤鹿追町議会副議長など多数の関係者が出席し、北海 道防衛局からは諏訪企画部長が出席しました。

今回完成した保育用施設は、現園舎の老朽化に伴い同町が新園舎の建設を計画したものであり、内装の仕上げには木材を多く取り入れ、暖かみを感じる室内になるよう考慮されています。

【補助事業の概要】

事業年度:平成30年度~令和元年度構造:RC造(一部S造)平屋建

補助対象事業費:約7億5千万円

補助額:約1億6千万円(補助率:定額)







面 積:約1,850㎡

町職員の声

「光と風、夢と感動、子どもの感性に語りかける園舎」をコンセプトとした、新しい園舎や園庭の魅力的な環境の中で、子ども達は日常の遊びや体験を通して、豊かな感性が育まれると思います。

防衛白書の刊行について

防衛省は9月27日に令和元年版防衛白書を刊行しました。

防衛白書は、わが国の防衛の現状と課題およびその取組について広く内外への周知を図り、 そのご理解を得ることを目的として毎年刊行しており、令和元年版は刊行45回目になります。

1 令和元年版防衛白書の特色について

(1) 新防衛大綱及び新中期防衛力整備計画策定後、初の刊行

新防衛大綱及び新中期防衛力整備計画策定後、初の刊行となる防衛白書であることから、両者について読者によくご理解いただけるよう、記述の内容を工夫しています。

巻頭特集で新防衛大綱を取り上げ、わが国を取り巻く安全保 障環境と防衛力強化の内容について説明しています。

(2)新元号下、初の防衛白書

新たな時代を迎え、平成の防衛省・自衛隊を振り返る巻頭特集を掲載し、AR(拡張現実)動画を設け、平成の時代における自衛隊の活動などを動画でご覧いただけるようにしています。



2 令和元年版防衛白書の内容について

◆第Ⅰ部「わが国を取り巻く安全保障環境」

ー層厳しさを増す昨今のわが国を取り巻く安全保障環境について、この1年間の国際軍事情勢を振り返りつつ、分かり易く説明するように努めています。

具体的には、各国の動向について、グローバルなパワーバランスや安全保障環境の変化の中心的アクターである米国及び中国、そしてわが国に重要な影響を及ぼし得る北朝鮮、ロシアの動向について詳細に記述しています。

また、宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域、軍事科学技術をめぐる動向について説明するとともに、国際社会の課題として、

- ○海洋をめぐる動向
- ○大量破壊兵器の移転・拡散
- ○国際テロリズム・地域紛争などの動向
- について記述しています。

◆第Ⅱ部「わが国の安全保障・防衛政策」

新防衛大綱策定後初めて刊行される防衛白書であることから、新防衛大綱について網羅的にご理解いただける記述としています。

新中期防衛力整備計画についても新防衛大綱と同じく、策定後、初めて刊行される防衛白書において説明するのは初めてであることから、策定の経緯から内容まで、網羅的かつ詳細に記述しています。

また、平和安全法制に基づく新たな任務のための 訓練や、実際の任務の実施状況について、記述を更 新しています。



最近のわが国周辺の安全保障関連事象(イメージ)



Xバンド防衛通信衛星(イメージ)

◆第Ⅲ部「わが国防衛の三つの柱(防衛の目標を達成するための手段)」

1つ目の柱「わが国自身の防衛体制」では、新防衛大綱における「防衛力の果たすべき役割」に基づく①「平時からグレーゾーンの事態への対応」、②「島嶼部を含むわが国に対する攻撃への対応」、③「宇宙・サイバー・電磁波の領域での対応」、④「大規模災害などへの対応」といった取組を記述しています。

2つ目の柱「日米同盟」では、①「日米安全保障体制の概要」、②「日米同盟の抑止力及び対処力の強化」、③「幅広い分野における協力の強化・拡大」、④「在日米軍に関する施策の着実な実施」の4つの節に分けて記述しています。

3つ目の柱「安全保障協力」については、「自由で開かれたインド太平洋」というビジョンを踏まえた多角的・多層的な安全保障協力として①「二国間・多国間の防衛協力・交流を強化する」、②「グローバルな安全保障上の課題などへの取組を積極的に推進する」といった新防衛大綱の考えを踏まえ、この1年間に実施してきた取組などを記述しています。







宇宙空間の安定的利用への脅威(イメージ)

戦闘機(F-35A)

護衛艦「いずも」

◆第Ⅳ部「防衛力を構成する中心的な要素など」

新防衛大綱において示された自衛隊員の人材確保と能力・士気の向上が人口減少と少子高齢化の急速な進展によって喫緊の課題となっており、防衛力を支える人的基盤の強化をこれまで以上に推進していく必要があるとの考えに加え、具体的な人的基盤の強化に係る施策として、採用の取組強化、人材の有効活用、生活・勤務環境の改善、処遇の向上に係る取組などについて記述しています。

衛生機能についても、新防衛大綱を踏まえ、第一線から最終後送先までのシームレスな医療・ 後送態勢の強化、戦傷医療対処能力の向上、国際協力に必要な態勢の整備に係る取組などについ て、新たに記述しています。

また、①装備体系の見直し、②技術基盤の強化、③装備調達の最適化、④産業基盤の強靭化、 ⑤防衛装備・技術協力の推進といった、防衛装備・技術に関する諸施策について記述しています。



入間基地託児施設を 利用する空自隊員



大量傷者受入訓練において 現場救護を実施する陸自隊員



研究試作時の 次期警戒管制レーダー装置

より多くの国民の皆様に防衛白書を読んでいただく観点から、これまでの防衛省HPでの無料ダウンロードに加え、民間の電子書籍市場においても無料ダウンロードできるようにしています。

防衛省HP: https://www.mod.go.jp/j/publication/wp/index.html

利用可能な民間の電子書籍:Kindle(キンドル)、Kobo(コボ)、Kinoppy(キノッピー)

きずな

「絲半」

厚岸町と 別海矢臼別大演習場の紹介

〒 088-1192 厚岸郡厚岸町真栄3丁目1番地 電 話 0153-52-3131(代表) FAX 0153-52-3138 https://www.akkeshi-town.jp/





厚岸町は、北海道の南東部に位置し、内陸部には広大な酪農地帯、さらにはラムサール 登録湿地に認定されている別寒辺牛湿原があり、下流域には厚岸湖・厚岸湾が広がってい ます。

基幹産業は漁業と酪農で、特産の牡蠣は厚岸生まれ厚岸育ちでシングルシード方式の「カキえもん」と新たに加わった「弁天かき」が二大ブランドを確立しています。

厚岸の冷涼で湿潤な気候を利用し、2016年の秋に本格蒸留が始まり2018年2月に初出荷となった厚岸蒸溜所の「厚岸ウイスキー」は、現在国内外から注目を集めています。

TAXX!

観光の拠点施設である道の駅「厚岸味覚ターミナル コンキリエ」では、ブランドガキを中心に地場産品を使用した料理やお土産品を多数取り揃えています。総合観光雑誌の「道の駅満足度ランキング・飲食部門」で9年連続1位を獲得しています。また、あさり掘りやカヌーツーリングなどの観光体験ツアーも用意されています。







令和元年度 自衛官等採用案内



(2019年4月現在)

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	合格発表	待遇・その他
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の男女 (32歳の方は、採用予定月の 1日から起算して3ヵ月に達す る日の翌月の末日現在、33歳 に達していない方)	年間を通じて行って おります。	受付時にお知らせします。	合格発表日は、試験日 にお知らせします。	所要の教育を経て、3ヵ月後に 2等陸・海・空士に任用 陸上は1年9ヵ月、海上・航空 は2年9ヵ月を1任期として任 用(以降2年を1任期)
陸高 高 工 学 生 徒	(一般) 男子で中卒(見込み含) 17歳未満の方	11月1日(金)~ 2年1月6日(月)	1次 2年1月18日(土) 2次 2年1月31日(金) ~2月3日(月)	1次 2年1月24日(金) 最終 2年2月14日(金)	修学年限3年 卒業後は陸士長 卒業後約1年で3等陸曹
貸費学生	大学の理学部、工学部※の 3・4年次又は大学院(専門職 大学院を除く。)修士課程在学 (正規の修業年限を終わる年の 4月1日現在で26歳未満(大学 院修士課程在学者は28歳未 満))		2年1月25日(土)	2年4月24日(金)	4月分から正規の就学年限を終 わる月まで毎月54,000円貸与

※ 学部については、理学部、工学部に類する学部も応募資格に該当する場合があります。詳しくは最寄の自衛隊地方協力本部にお問い合わせ下さい。

隊員の処遇・福利厚生について

自衛官の給与

【自衛官候補生の採用当初における給与】

俸給月額

2士任官時:約17.0万円 ※

(採用後3ヵ月間の自衛官候補生時は約13.4万円)

採用1年後:約19.0万円(1士) 採用2年後:約19.8万円(士長)

※ 俸給は、学歴・職歴に応じ加算されます。

自衛官任用一時金:約17.6万円

(採用3ヵ月後に2士に任官した際、翌月に支給)

特例の退職手当(陸上自衛官)

1任期目(2年間):約 57.4万円 2任期目(2年間):約144.3万円 3任期目(2年間):約116.0万円 賞与(夏冬ボーナス): 俸給月額等の4.45月分

各種手当:扶養手当、住居手当、通勤手当、寒冷地手当 等

営外手当: 駐屯地外に居住する曹士自衛官に支給

6,020円/月が支給

現物給与: 営内食事無料、宿舎費(光熱水費含む)無料、被服の支給・ 貸与、自衛隊病院及び医務室における医療費無料

退職手当:退職時の階級・俸給月額、勤続年数、退職理由に応じて

若年定年退職者給付金:自衛官の定年年齢が他の公務員に比し若年

定年であることから、これを補うため、 退職から60歳までの一定の収入を補償

WLB(ワークライフ・バランス)

◎仕事と育児・介護を支援するために様々な制度があります。

休日・休暇

有給休暇等:年次休暇(年間24日)、週休2日制

: 年末年始・夏季、出産・育児、介護(短期介護休暇、介護休暇)等 特別休暇

出産・育児に関係する休暇

女性職員対象:妊産婦の保健指導及び健康診査のための休暇、妊娠中の休息、補食のための休暇、妊娠

中の職員の通勤緩和のための休暇、産前・産後休暇等

・男性職員対象:チャイルドケア7(配偶者の出産休暇2日+育児参加のための休暇5日)等

勤務時間 :フレックスタイム制、早出遅出勤務等

◎育児などの家族支援

庁内託児所

北海道では、札幌市にある陸上自衛隊真駒内駐屯地内に併設されています。 その他、駐屯地等に隣接した託児所を市ヶ谷、陸自3ヵ所(三宿、熊本、朝霞)、海自1ヵ所(横須賀)、空自1ヵ所(入間)、 防医大の計8ヵ所に設置しています。

緊急登庁支援

災害派遣などの際の緊急登庁時に、預け先がない子供を駐屯地等にて概ね5日間程度、一時的に預かる制度です。

◆他の採用種目や詳しい内容は最寄の自衛隊地方協力本部へお問い合わせ下さい。



札幌地方協力本部



旭川地方協力本部 0166(51)6060 旭川地方協力本部





带広地方協力本部 0155(23)5882